

は葉かび病^{びょう}

病原菌名 *Passalora fulva*

発生条件

発病適温は20～25℃、多湿条件で多発する。施設内の各種資材や被害残渣に残った病原菌が伝染源となる。中下位葉から発生する。



葉の発病
葉表に輪郭のぼやけた淡黄斑が現れ、葉裏にねずみ色のカビが密生する。



ほ場での発生
採光や通風が悪い下位葉より発生する。放置すると上位葉に蔓延する。